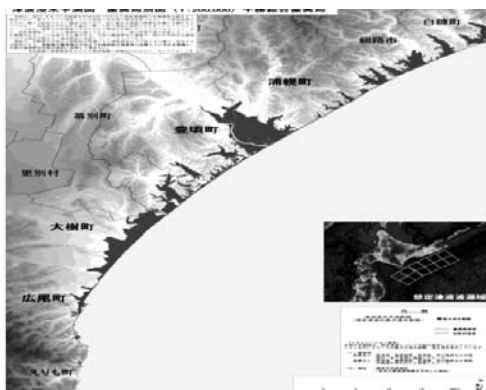


災害時の避難場所について



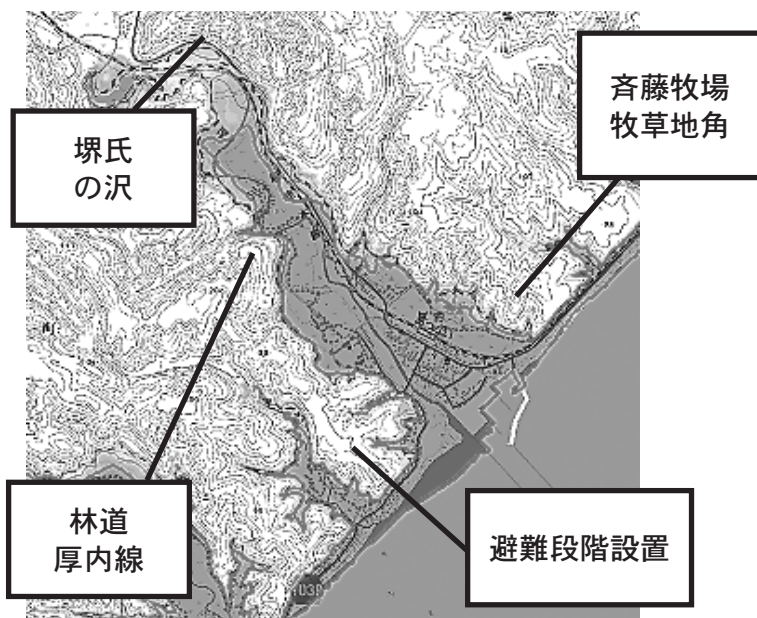
昨年の東日本大震災を受けて今年6月、北海道から津波浸水予測図が公表され、千年に一度の大きな規模の地震（マグニチュード9.0以上・震度7）では、最大27cmの津波が押し寄せる可能性が示されたことにより、町では、地区ごとの津波避難計画を策定することとなりました。

まずは、避難場所を見直し、以下の施設を避難場所として指定しました。

避難場所

【厚内地区】

- * 堺氏の沢（高圧電線のところ）
- * 林道厚内線（小学校裏）
- * 浜厚内生活館裏の高台（※避難階段設置）
- * 斉藤牧場牧草地角の高台



【十勝太地区】

【下浦幌地区】

- * 模範牧場
- * 吉野公民館



厚内地区・十勝太地区・下浦幌の農村地域それぞれに対応する、津波避難計画を策定するための意見交換会を実施しています。

日時は、広報・回覧でお知らせしますので、ぜひお越しください。

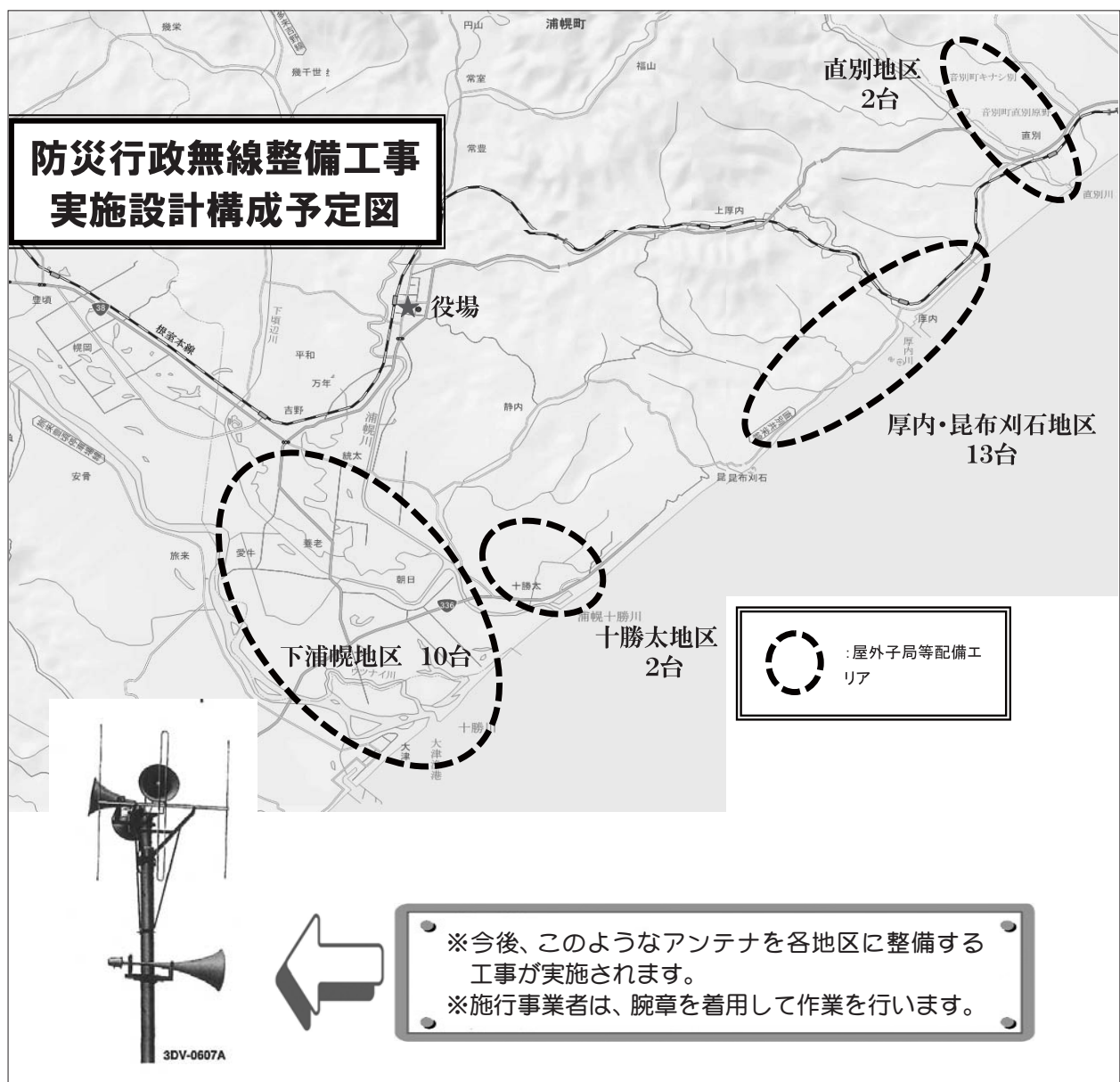
防災行政無線の整備について

津波避難対策として、防災行政無線を沿岸地域に整備する内容が決まりましたので、お知らせします。

この設備は、役場から避難の情報を無線により各地域に整備する屋外拡声支局のスピーカーなどから、サイレン信号や音声を鳴らし、避難誘導するための設備となります。

この設備には、双方向性通信機能、停電時のバックアップ電源、パトライトによる視覚的啓発などの機能があります。

居住地域のほか、避難する場所などに整備する計画です。



●避難場所・防災行政無線に関するお問合せ先

浦幌町役場 総務課管財防災係【TEL: 576-2111 (内線213)】